

# ゆめサロン

## 便り

令和2年

4月10日

吉賀町ゆめサロン

No.448

### 春になりました。

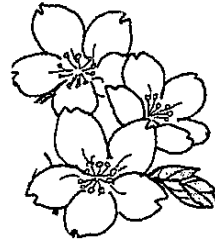


皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。今年は新型コロナウイルスと云う厄介なものが流行り世界中が大変なことになっています。

そんなことでサロン便りまで失礼してしまって申し訳ありません。サロン集会もいつ再開できるのかわかりませんが、先日担当保健師さんとお話したのですが、役場の方では五月末まで色んなグループ活動を中止しておられるそうですのでゆめサロンも六月の第三土曜日を今年度最初の会とするように計画したいと思えます。お会いできる日を楽しみに、どうぞ皆様お

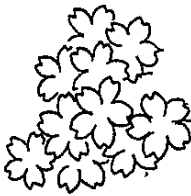
元気で過ごして下さいませ。

### 保健師さん



ゆめサロン発足の時から十二年この会を支え、お世話して下さいました山本保健師さんがこの度、定年でご退官なさいました。会員一同寂しく思っております。代わって長嶺保健師さんが担当して下さいることになりました。どうぞよろしくお願い致します。引継ぎとして二月の時の会にお二人でいらして下さいました。これからも今まで通り、楽しく過ごしたいと思えます。宜しくお願い致します。

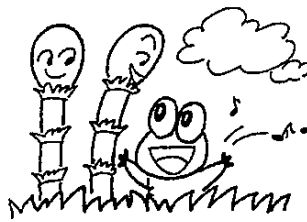
### 芝桜



今年も目が覚める様なきれいな芝桜が咲き誇っています。数年前、地域の一人の奥さんが冬の間

がら、こつこつと植えられたものらしいですが春になると多くの人の目を楽しませてくれて居ます。今日も感謝しながらみせてもらっています。

### たけのこ



ことしは早いと言うから行ってみよう。と夫と竹林にいきました。竹林はきれいで朝の光がさすと竹取物語のなかにはいつているようです。

今は昔、竹取りの翁と言う者ありけり：小さなタケノコを五本収穫、次の日も握りこぶし大のを三本収穫しました。自然の恵みとありがたくいただきました。



### 友達



携帯で「ちかくまでできてから顔を見に来たんよ」と高校以来の親しい友達です。出てみると綺麗なお嬢さんと二人でした。家に招きもせず大話して何時か一緒に日帰り旅行しようね。などいって、お土産に黄色いバラの鉢植えをいただきました。幸せな日でした。(こない日もあるんだ)と幸せな気持ちでした。

### 心の温かさ



こんな時期電話の応対にも気を付けないといけないことを娘がフェイスブックに書いていました。がその通りだと思えます。遠くにいる子供や孫が毎日電話をくれることが何よりの栄養剤と言われた奥さん。私も同感で感謝しています。

思いがけない



新型コロナウイルス

世界的に起こったことで大混乱しています。テレビをつければ新型コロナウイルスのことだけどそれをみのがすわけにはいかないと思ってみてあたりまえですが暗い気持ちになります。

そんなことでサロンの集会もいつまで休むのか見当もつきません。皆さまどうぞお体大切になさって下さい。何時かの日元気でおい会いしましょう。



目まい



ある朝、いつものように小鳥の声に誘われて体を起こそうとした時です。突然、動いているコンクリートミキサーのなかに放り込まれたような感覚がして、ただ事ならぬ恐怖に襲われました。胸はむかむか、部屋の景色はとまることをしらず回ります、(やられたー、目まいだー)それから三日横になって寝ることが出来ず、起きて座っていました。この時期お医者さんに行くのもはばかられます。本も読むことが出来ません。落ち着いている時間に食事の準備をして、お風呂にも入って。

お風呂に行くとき  
「今からお風呂にはいるから時々音がするか気を付けてね」と連れ合いにいうのですがどうもうわのそらでいるようだが仕方ないです。具合が悪くなったら栓を抜くのと友達が言ったことを思い出しました。こんな時猫のあるこはみて居てくれたな

と思うけどいけないのだからしかたありません。四日目、耳の中の耳石は落ち着いたのでしよう普通の生活が出来るようになりました。主治医の先生が恋しい日々でした。皆さまお大事になさって下さい。

挨拶



いきなり大きな声で、中学生の「おはようございます」という集団に私はびっくりしながら返事を返します。こんな時やはり清涼剤になります。今年には新型コロナウイルスの影響で学校もお休みになることが多くたまにしか出会えない光景です。有り難うと心からこの子供さんたちに感謝するのです。



かえでの木



この木は一年を通して楽しめるものだと気づきました。葉っぱが落ちた冬もきれいなので。雨がかかると真珠の様な水玉が無数にできてそれが光りきれいです。春は緑、赤、朱とそれぞれの個性を見せてくれるし夏は緑が濃く秋は紅葉で一年中楽しめます。この年まで気付かなかったのも呆れます。自然の中で生きる幸せを感じるゆとりを持ちたいと思います。

野に住む鳥



二十年間ある子と言う猫がいたから来なかったのかと思いましたがこの頃いろんな小鳥がきています。ガラス越しに私の様子を見ながらさげわしく其処らを走り回っています。それも幸せ

# ゆめサロン

## 便り

令和2年

6月10日

吉賀町ゆめサロン

No.450

### 新緑の美しい

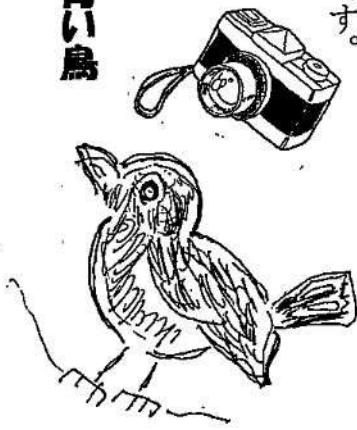
#### 季節です。



皆様お元気ですか。新型コロナウィルスに気をとられて居るうちに季節はうんと代わってあたりは新緑と化しています。

早く正体がわかり良いワクチンができますように祈るところです。

### 青い鳥



或る日のことです。花の水やりをすませて部屋に入った所バタバタと鳥がぶつかってきまし

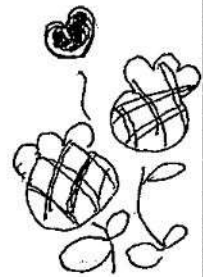
た。

「ワーツ」と大声を上げるとなお驚いてそこらの隙間に入り荒い息をしています。こんな時息子に貰った一眼レフの出番です。シャッターを切つて窓を開けてやりました。青い鳥は大きく羽ばたいて、ふりむきもせず遠くへ飛んでいきました。「つばめがうちにぶつかつて逃げて行った」といつてとれたての写真を見せると夫は、「こねえなつばめはおらん、もしおつたら話題になる。それにつばめはぶつからん」といいました。孫たちに写真を送つて調べてもらおうとその鳥は**おもしろい**らしいのです。ここにもいるんだあと大喜びし、もう一度みたいと思うけどかないません。何かいいことがあります。



### 伝わる

#### 気持ち



中々気持ちが伝わらないという言葉を聞くことがよくあります。生きるつてそんなものだ。と言う人もいます。だけど時に、思うことがあります。

高校の時の友達といえ半世紀以上前の友達ですが、私が癌の手術で入院した時、毎日のように名古屋からメールで勇気づけてくれました。そして彼女は私が春に退院してその年の夏に他界したのです。抗がん剤を受けて居て頭に毛がない私は名古屋まで行くことが出来なくて岐阜にいる友達にいつてもらったのですが、そのときから友達の娘さんが毎年新茶を送つて下さつたり年賀状を下さつたりして交流は十数年続いています。また結婚したばかりの頃から近所同士で付き合った奥さんの子供さん二

人が、幼児期に近くに住んでいた私に毎年の年賀状やお便りなどくださるのです。お母さんはずっと亡くなられたのに、と感謝しかありません。京都と福岡からの便りです。親御さんの子育ての素晴らしさでしょう。どうしたらこんなになるのか不思議です。

### ある(こね)



別れてから八か月が過ぎます。寂しい気持ちを時は解決してくれませんか。サロン便りを作り始めると食卓の自分の椅子に座つてずっとこちらを見ていて夜になるとわたしのベットに寝て私が来るのを待っていてくれました。夕方になるとお風呂の前で待っていてくれました。今はあることの思い出の中にどっぶりつかつて懐かしんでいます。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
5月15日  
吉賀町ゆめサロン  
No.451

### 新緑が美しい



世界中の問題となった新型コロナウイルスの危機は早く良いワクチンができることを願うことしかできません。皆さまどうぞお大事になさってくださいませ。

不安な夜、子供たちとも会うことが出来ない日々、人々の心が荒まない様に・・・と祈ることしか出来ません。

### 健康的に



この頃膝が痛い人は減少してその分腰が痛い人が多くなったと整形外科のお医者さんが話し

ておられたようです。閉じこもりの生活が続くと椅子に座った姿勢が多くなるからだそうです。あまり歩かないから軟骨のスリヘリがすくなくないから膝は痛い人がすくなくなくなっているようです。心はどうでしょう。ストレスはたまりませんかと思ったりします。早く新型コロナウイルスの心配がなくなりますように・・・。

沢山咲いていた私の家の池の上の丘になった所にささゆりが咲かなくなつて久しいのですが、もしかしたら復活したかもしれせん。

### ささゆり



### また目まい



この度は早く薬をやめたからか、この度はいまいに困りまらす。新型コロナウイルスでは命の危険もあるけれど目まいで死んだ人はいないからと軽く考えています。何かと気持ち不安定で困ります。目まいでも家事の休みはないからと、自分に言い聞かせてよければいいように歩く私です。

### 野鳥とつ

#### 野の花



このところ野鳥を可愛いと思う私は野鳥との出会いも多く、楽しんでいきます。カラスといえども可愛いものです。朝パソコンの前に座って、ふと窓の外を見ると電線の上からカラスがこちらを見ています。「おはよう」というようにみえます。あるこのかわりに。

そこにまた友達が出来ました。ハクセキレイと言う小さな野鳥です。私と違いいつも忙しく走り回っています。お辞儀するよりに頭をびよこんと下げる姿は何ともかわいいです。

或る時、雑草と言えども可愛いと写真を見せたら、「雑草と言う名前の草はないと明治天皇が言われたと読んだ」と娘がいうので野の花ということにしました。みんなそれぞれに名前がついているのですものね。

新型コロナウイルスという厄介なもののために閉ざされた生活を強いられる昨今ですが、小さな発見を楽しんでいます。

五月のゆめサロンも休会でした。

六月はどうでしょう。又近づきましたらご連絡します。



# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
5月22日  
吉賀町ゆめサロン  
No.452

### 待ちに待った日の

#### お知らせ



みなさまおかわり有りませんか。長い間お会いしなかったように思います。

昨日長嶺保健師さんがいらして下さり、ゆめさろんの開催を六月からはじめてみてはどうだろうかとおっしゃってくださいました。開催についての注意事項などを守って**六月二十日**に開催する旨お返事しました。久しぶりにお会い致しましょう。



### ささゆり

#### その後

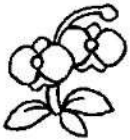


前回のサロン便りで。ささゆりらしきものを見つけたことを書きましたがさらに確実に近いと言う事をお知らせしたいと思えます。蕾が見えるようになりました。三十年くらい前までは三十本位咲いていたのです。

何故か咲かなくなっていたのは植林した木が大きくなったからだろうと思っていました。

日陰になるからと大きくなった木を業者さんに頼んで伐採してもらったけど咲きませんでした。そこを草刈りしてもらおうようになつて十年位たちました。このまま復活してくれるように祈る様な気持ちです。

### ニオイバンマツリ



一昨年の母の日にバラの鉢植え

とニオイバンマツリの鉢植えを娘が送ってくれたのですが去年はどちらも咲きませんでした。地植えにしていたのを再び鉢にあげて毎日見えています。今年こそは咲いてくれるでしょう。



このところ野鳥の話題がよく私の周りでとりざたされるようになりました。コロナは怖いけれど紫外線には弱いのだそうですね。そうしますと、野鳥は紫外線にあたるのでコロナは野鳥には関係ないかもしれませんが、幼稚な問答かもしれません。野鳥にも住むところの特徴もありますし、そう簡単には解決できないのかもしれないが、そんなことをいろいろ考えながら鳥たちを眺めています。

ます。

### みどりの中で



このところ自粛生活という言葉が飛び交い、人に逢って話をするということも、私にはありません。それでも生きていくんだらうなあと思うのは喋々もトンボも人間以外の者は皆黙っています。でも：うちにいた猫のある日は私が黙っていると「**にゃあ**」と言っていました。昨日ある子の眠るところにいつか話しかけてみました。が何にも答えてくれません。あるこはいないんだ。あるこがいなくなつたらコロナウイルスとやらで子供らもかえることができなくなつてしまいました。こんなきれいな自然の中で私は黙って緑を見えています。



# ゆめサロン

## 便り

令和2年

6月3日

吉賀町ゆめサロン

No.454

## ささゆりに

### 感激



こどもらが幼かった頃に、

津和野から引越してきたのですがそのとき、池の上の小山のささゆりの綺麗だったことに感激してこの地に住むことを嬉しく思ったものです。毎年三十本位、咲きました。かおりがとてもよくて子供たちも大好きな花だったのです。でもいつの間にか咲かなくなりこの地には昔はさいていた。というくらいでした子どもたちは大学へ、結婚へとここを離れて行きました。そんな今年、ふと草むらに目をやるとなんと薔が・・・胸が躍るとはこのことでしょうか。巣立って行った子供たちとの時間が帰

ったような嬉しい気持ちをおさえることができない不思議な気持ちになりました。

朝起きて毎日見るのですが中々咲いてくれませんでした。薔を見つけて二十日くらいして三本のささゆりが、次々と咲いてくれました。バンザイと年甲斐もなく大声をあげました。二本持つて帰って家に飾るとご先祖さままで喜んで下さっているようです。今は家の隅々までいい香りが漂い、豊かな気持ちでいっぱいです。

## 野鳥



うちで二十年飼っていた猫のある子がお星さまになってから、寂しくて我慢が出来ないくらい悩んだのですが二十年も生きてくれたのだし次を飼うには私達の年齢を考えると無理な事だし、

と悩んでいます。そんな時、尊敬している薬剤師さんが野鳥の餌台を作っておられる写真を拝見し、早速ホームセンターで野鳥の餌を買ってきて家の周りにおくことにしました。頭に描くのはヤマセミ、かわせみ何とかピタキの美しい鳥たちですがおおきなからすがまわりをわさわさと羽音をたてて飛び回ります。早く鳥たちがえさをみつけて我が家にやってくるのですが思うようにいきません。温度は六月初めなのに、三十度もあり鬱陶しいことこの上なしという昨今ですが、元気で日を送らせていただく事に感謝して、横目で見ながら飛んでいくからすを見ている私です。



## 野鳥は

ハイ!!

### 定休日・・・でも



警戒しているのでしょうか。

静かです。餌もなくなりませんきつとからすがにらみをきかせているのだと思います。

でも今日はいいことがありました。ニオイバンマツリを昨年貰ったのに去年咲かなくて、今年は薔を付けたのです。長男の大事な人のお母さんが、愛知県から「咲きますように」と絵手紙を書いて、送って下さったのです。暖かいお気持ちに感謝しながら見守っています。

## 今は亡き

### 友から貰った薔



今年も赤いバラを次々に咲かせて、私をまもってくれています。

ゆめ古ン便り

令和三年  
十一月二十日  
四十五号

お久しぶり  
です



新型コロナウイルスの脅威で自  
粛を要するといふなり暫く合会を  
ひらきませんでしたが今和ニ三年度の  
第一回回の合会を開催するものがあ  
りました。  
比留さんリウクスされて、楽しい  
時間を過ごされました



原田先生が

い参加して下さりました。

薬師のお仕事をすまされてから  
いらして下さり、お家々様にも合会  
待ちにました。お家々様にも合会  
よろしく、御向に答えて、酒にて  
楽しい時間をすごさせていただきました。



保健師さんより

今回から長嶺保健師さん

です。

先日送って下さった

感謝状、お返事、お言葉について

というパンフレットを、一項目

ずつ、説明として下さいます。

いつもテレビなどでやっている

ことなので、新鮮で、

あらためて自分の行動を

反省させられました。

ありがとうございました。



こういふこと

何かと、いざいざ

三ノ三ノ水無月

煩悩

断ち切る勇氣持てた時

修業とみなし際を正して

せん

そのと手渡たして

一トさいました。



たのしい  
時間

六十年代から九十年代までの

ご活躍は、みんな同級生ま

かりで、話しました。

今回は

密集、密閉、密着を

ふせ、という、とで保健師

さんがマイクをもつて下さ

り、ちやうど「恥づかしい感

ながら、使わせていただきました。

自分と声、うつとりさされた

かたもあるかもしれせん

マスクをして、マイクを使って

いつもと違った、お困り感で

したが、うだを、お聞き、とか

おまなかつたのは残念でした

その合、原田先生が、ふだ

ん私達の生活では、見ること

とが、ないドロンをあやつって

見せて下さり、最後には、

それを、使って、記念撮影を

して頂いて、来月の合会

楽しんでながら、合会、お楽しみ



みんな元気  
です

ゆめ  
サロンの集會に

ついて

今まをとおくり月一回させて  
いただきます。

第三土曜日は、普通の

曜日は、病院に行かれ

る方もあり、都合を考慮

して、土曜日にしておりませ

体調がいい時、おいで一ト

たり、すぐしましませう。

来月から、新しいメンバーさんが

入られるよいます。いままでと

同様よろしくお願ひします。



サロン便りについて

今回、手書きで、お見苦

しい、と、ごめんなさい

申し訳、ございません

パリの調子が悪くて

手書きに、お見苦しい、と、ごめ

な、と、ごめんなさい、と、ごめ

なく、お見苦しい、と、ごめ

申し、ごめんなさい、と、ごめ

な、と、ごめんなさい、と、ごめ

な、と、ごめんなさい、と、ごめ

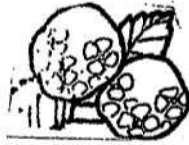
# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
7月12日  
吉賀町ゆめサロン  
No.456

### 梅雨末期です。

通らなければならぬこととはいえ毎日の雨には困ります。皆様お元気で過ごして下さるか。豪雨に大変な被害をうけられた方々に心からお見舞い申し上げます。お大事になさってくださいませ。



### つれづれなるまきに

サロン便りを終了すると勝手に決め調子の悪いパソコンに向かい書いています。お見苦しいと存じますがお許しください。この会が続く限り書かなくては

と頑張ってみます。

原稿を下されば載せさせて頂き  
ます。宜しくお願い致します。

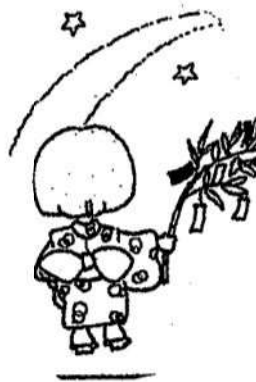
新型コロナウイルスという不安も、毎日テレビで報道されています。基本的な事を実直にやっけて行くと心を心がけましょう。



### 野鳥の餌

以前この事を書きましたがその後  
もためしても野鳥が来たことはなく  
雨が多くて餌をまいてやることもで  
せん。いろんな種類の鳥が来て、楽し  
げに餌をついばむ姿を思い描き、周  
りを見ている毎日です。そういえば今年  
はカッコウの鳴き声もホトトギスの鳴  
き声も聞いていません。耳が衰えた

うしようか カラスは今日も我  
が物顔で大空に羽音を響かせて  
飛んでいます。



### ウイルスに感染

言葉は使い方によっては誤解  
を招く事は常識だともいいます  
が、この前失敗して反省していま  
す。うちのパソコンが、よくいわ  
れるウイルス感染するようなも  
のをさわったので慌てて関係し  
ておられる方々におひとりずつ  
その旨をお伝えして注意してい  
ただくことをおしらせしました。  
次の日に大丈夫であったこと  
をお知らせしましたら、  
なんとコロナにかかったと心配  
です。ウイルスにかかったかも

しれません。と必死になってお知  
せしたことがこの時期誤解させ  
てしまったようです。わたしは忙し  
かったんだもん。と心の中で繰り返  
し自分を正当化しようとしてしま  
した。後  
日娘に話したら

『それは間違えられるかもね』と言  
われ、自分の言葉足らずを反省し  
ました。

### マスク

先日、孫息子が友達と遊んでい  
て相撲でなげられて右手を骨折し  
た小学校五年の子が「家庭科の授  
業でマスクを作ったから送るから  
」というのです。いんげんを花壇  
に植えたら出来たから一緒に送る  
からとのことでした。しばらくして  
届きました。左手でぬったマスク  
に黒い花のアップリケといんげん  
2本、何とか使えそうです。ありが  
たかったです。





ゆめサロン 令和二年 七月十九日 第四五七号

今日のな

豪雨



大変な雨でした。皆様 お変わりありませんか。お見舞い申し上げます。お体にさわらなかつたかと心配しております。お大事になさって下さいませ



七月是例会

十八日、理事集会を実施することが出来ましたが、比留さんはなみ親しんだ仲間との交流をたのまれました。若い保健師さんには折角の連休のちゅう申し訳けなく思い、感謝いたします。三密を防ぐ為一人一台の長テールを使うていただけたい出入れも大変です。

むらた部の

けらい



きれいなまじがうちのうらやま走りました。とほないで

保健師さんより



熱中症予防 コロナ感染防止で新しい生活様式を健康に！ マスク着用により

熱中症を予防するマスクを はおしませよう

屋外で人と2メートル以上 離れていよう

マスク着用時は激しい運動は 避けよう

のどがかわいていなくてもこまめに 水分を補給しよう

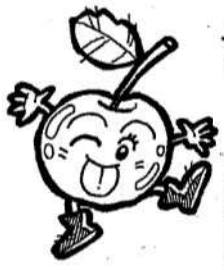
気温 湿度が高い時は特に 注意しよう

熱中症に関する大切なこととして

30度(真夏日)から増加

8割が高令者

半数以上が自宅で発生 という説明をいただきました



今の中では



それぞれが自分の病気の経過報告を中々でも5回も体にメスを入れたといわれる方が何人がおられてそれでも動揺もなく平気な顔で話されるのを、えらいと思いました。本も借りました。たり日頃の話を話したりして二時間があったという面におおりました。コロナのことがあるので、ま遠く離れてすあうての会合は不自由です。これも大事な命の考です。

おしらせ



八月のゆめサロン 比留さんと重なるので 休会となります。

九月は

十九日です

よろしくお願ひします

あがどう



小川がササガと流れまわりで「年老いたうぐいすがなぐ目に 夫と二人で畑にうえた、なすやトマトの手入れをしていますと」飲んで下さいと

お茶のつたペトットポットをさしおして下さったのは地味に住まれる 若い男性でした。 以所田んぼな

ことがありました。 お心づかいもありかたいただいて、いまで曲豆にお家におかいました

びらこ蟬



こどもも鳴きはじめました。すんだはで夕方と朝四時ごろ 大会唱をしていきます



ま近かです



もうジメジメは終るでしょう  
たちあおいも 上まで変化が  
咲きました。

山ではびぐらし蟬が鳴くよ  
うになりました。

みなさんも お元氣になられる  
ようにいります。



ゆめサロン

この会が出来てから今までの  
秋では早になります。

最後まで すわていって  
かできるのだからかと思つて  
に体調はもとにもどつては  
いませんでした。 抗ガン剤を愛  
けてきてはグッカリ すまじい  
が二週間に一度の日課のよ  
うなものでしたのだ。 せめて  
できた この会をつぶすこと  
はできないと 思つていまし  
た。 今春オスとオメをこま

で、一生懸命になつたのか  
と思ひます。

乳がんを経験して闘病し  
ている 友達が、サロン係りに  
投稿してくれた 川柳の  
数々、それにはびびりました  
のかもしれない。

もう一度生きてみよう  
服をかいと その人が

送ってくれた 川柳をみて  
自分を思ひました。 もう  
いらないからと多くの服を  
すてた私は 次のシーズンに  
着るものがなかったのです  
やつぱり生きている 洋服は  
いふのだ。 と、私も折にふ  
れ服を買つたものです。

今では体型がかわりな  
お 服もかわりぬです。  
保健課の課長さんと課長  
神佐さんと 保健師さんが  
毎度来て下さり、こんな  
に町民の命を大切に思つ  
て下さるのだと 勇気を  
いただきました。

そんな中でも ささやきと  
遠いところに行つてしまつ  
たよ 達も多く居られます

今、どうして自分は生きて  
いるのだろうか。 と思つては

早々と遠くに行かなくては  
ならなかつた。 カのぶんまでま  
まにさせていた。 ゆめサロ  
ンに続けてもらつています

パリコン不調で今は手書  
キです。 パリコンをよみがえら  
せよと手書きをさせて下さ  
ませ。 ゆめサロンを今後とも

よろしくお願ひいたします  
ゆめというのほや布畑につな  
がるからとゆめサロンをよ  
うにしたいです。



なつかしい人

家のまえをなつかしい人が  
まをかけて通られました。  
今90才になつたが 元氣  
にしようとす

と。 暑い中で 自転車  
をこいで居られます。  
毎日自転車での遠出  
を心がけているといわれ  
ました。 知らぬでしよう



という。 自分のことと思つてや  
る。 いわゆるのです。  
けがで手の指も二本なくて  
た。 らる。 の。 大工仕事も  
ずつとやめて、いられた。 子  
子供は親のうしろ姿をみて  
さ。 身といわれた。 だけあ  
み。 な。 い。 子供さんです。



あることなづけた猫が20年  
うちに住んでいて、いろん  
な。 み。 を。 私。 たち。 にく。 れ。 ま。  
した。 今。 その。 猫。 が  
遠くお。 家。 まで。 の。 ところ。 に。 い  
つて。 しま。 っ。 て。 からは。 ネズミ  
がある。 よう。 にな。 り。 ま。 した。  
この。 ネズミ。 も。 と。 る。 の。 も。 私  
の。 仕事。 にな。 っ。 た。 の。 です。  
ネ。 ー。 ト。 ル。 マ。 ン。 と。 い。 っ。 の。 か。 厚。 紙  
に。 ね。 っ。 て。 り。 と。 く。 っ。 つ。 く。 も。 の。 が  
ぬ。 っ。 て。 あ。 る。 の。 です。 は。 な。 れ  
に。 行。 く。 と。 い。 ぎ。 や。 かい。 その  
厚。 紙。 の。 上。 で。 さ。 わ。 ぐ。 ネズミ。 を  
し。 ら。 ん。 か。 お。 で。 ぬ。 く。 の。 は。 つ。 ら。 じ。 で  
す。 あ。 ん。 じ。 だ。 っ。 と。 私

夏です



みなさまお元気ですか  
夏だけど、四連休は一年の  
マークがびっしりです。東京  
を除いたゴーストトラベルだ  
と聞いていますが、そんな気分  
になれないコロナの夏です。  
みな様お体を大事になさって  
下さい。



せみとカラス

暑い日中に、せみは鳴き  
つがれたのでしよう。アスマルト  
の上に、ころがっておりました。  
そこにスーツと（ワサワサかな）  
おりにいったカラスがそれを食  
よりとした時

「キーツキーツ」  
とせみはとびたちました。  
はずしかつたのか、カラスは私  
をみて、まばたきをして「何ごと  
もなかつたかのようにでびたそ  
いきました。うそのような本音  
の語です。



めい、  
朝おきたら  
ぐら〜とめい、上と下が入  
れかわったような衝撃に「ゲ  
ミ」言もなく、こんなひどいうち  
にあわて、早速、医者さま  
からいっただいていさくすりとり  
出しました。一斗とってから  
こんなことになるとは、なんだから困  
ります。まっすぐ歩くとでも  
きぞ、ソニーまで出てダウシ  
て一日おびました。夫には  
悪いけど……



次の日、  
おびりました。命びろした私  
は、こりせぞ、ペンをわけていま  
す。トンプクのおかけといはな  
し。



私の連れが、幼児のころの話  
です。その母親が助産婦合に  
出席する時、連れあいを連れて  
いったらしいのです。合合は、  
駐在所（警察署）の二階で  
行なわれた為、おまわりさん  
のとなりの部屋で母親の終  
るのを待っていたらしいのです  
だ、まっただままで……

その母親が、大きい桃をかて  
くれたので、それをもち、おまわ  
りさんを慰めながら座っていた  
そうです。そのうち  
いいかおりがする桃を、食べはじめ  
たのはいいけれど、そのあたりは  
水びたし……おまわりさんを  
みまけど、しらんがらして仕事  
をして居られたそうです。

連れあいの困った様子も思う  
私、笑いがこみ上げてきます。  
コントのような話です。私は昔  
保母だったので、その時の幼児の気持ち  
がわかります。



バスワード

スマホにかえてしまわなくて  
めづらしくもなくなりました。う  
メールが全送、送水なくなると  
ので、仕方なく、盆田にリョ  
ました。日、バスワードを入れて  
ください、使わないでいたら、  
ロウヤルので、時といわれ、そ  
れで、なかりました。連れ水  
あいはほとんど使わなかった  
それはありません。なぜ私  
だけ……この世は平等で  
はない、と、文句もいって  
です。  
大あめがふる日のことでした。  
運転したのは連れあいたから

いいことにします。ガールの舟  
うたも心の扉でくりかえしたな  
ら、豊かな川の流氷をみていま  
した。もどきおりになつた  
スマホに、多くの人から送られ  
ていたメールが、ドバツと入っ  
てきて、失礼したことを知り  
反省して、います。そういえば  
受信の音は、したのに、受信イ  
ルは表示されなかったのです。  
反省の巻でした。



どくだみ  
化粧水

先日、原因不明の顔だけに  
あるジンマシンを経験した私の  
出雲に住む妹が、インターネット  
でみた情報をもとに電話してく  
ました。  
① どくだみをきれいに洗って  
② かげぼしにして乾燥させる  
③ かわいたどくだみ50gを、  
清潔に、乾かしたビンに入れ、水  
イトリカー500ミリリットルを入  
れて三週間おく  
④ グリセリン少々を入れ（どくだみ  
をとりだしたものに）化粧水と  
して使う  
とり去ったドクダミはお風呂に  
入れたらよいそうです。

ゆめサロン

令和三年 七月二十一日から 八月七日まで 毎週四六〇〇号

雨の多い日に... あめのちと月ばかりいづれでも... 雨の多い日に... あめのちと月ばかりいづれでも... 雨の多い日に... あめのちと月ばかりいづれでも...



梅雨あけ

テレビの茶番でホッとしたりのは... 梅雨あけ... テレビの茶番でホッとしたりのは... 梅雨あけ...



新型コロナウィルスの



いよいよお盆を迎えます... 新型コロナウィルスの... いよいよお盆を迎えます... 新型コロナウィルスの...

心も育てる夏であります... 新型コロナウィルスの... 心も育てる夏であります... 新型コロナウィルスの...



どころかおれは... 新型コロナウィルスの... どころかおれは... 新型コロナウィルスの...

今日八月七日は

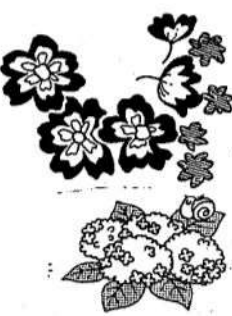


立秋です... 今日八月七日は... 立秋です... 今日八月七日は...



バスの... 今日八月七日は... バスの... 今日八月七日は...

まむし



おそれの私は... まむし... おそれの私は... まむし...

お盆に



みな様お元気でね。お盆のころ  
も思いますが、こども達は帰省  
できなくて淋しいと思いのうち  
もいろいろとしようが、私にと  
っては自立かなと思ったりしま  
パソコンの様子をみてもらおう  
思ったのですが、これも自立しな  
くはいけませんね。がんばりま  
す。いながら又手がかかります。



みやらぬ男性から  
お母さん  
と喋られて

いやくな気がします  
お婆さんといわれたいだけよか  
たと言つ人もいます。  
「私はあんたを産んだお婆さ  
はいよ。」といった友達は勇  
気があつたと思ひます  
セルスマンが、やたらとお婆さん  
を連発するのはバカにしている  
証拠だといった人もいます。お  
母さんと喋れないうよう奴が力  
する。という。私。愛です。

大案い  
した話  
新しい



新しい  
レストランに親としていた  
ていふ方といふことになす  
何をいたたきたいですかと  
「お婆さん」と絵文字でスイカ  
があればそれもたべたいです  
とかお婆さん。スイカの顔  
は絵文字です。(実はスイカで  
はなくステーキの絵だ。たよ  
う。私)はスイカが去してもら  
るでしょう。かという。準  
備します。このこと。時間  
せまうから。すみません。ス  
キのおちがいでした。という  
大ぢちそうになつた。あつた。大  
きなスイカをおみやげに  
いたたきました。一部始終  
を知っている夫がボソッとい  
ことは、いい人達だから許  
してもらえたが、誰でもそう  
は限らんから。気をひけるよ  
うに。と、心の中で。ごめん  
な。といつた。スイカに見  
えただもんとすな。お婆  
さん。私でした。



私の捜世帯



少しは。メールをしよう  
す。ば。パスワードをいれな  
て。ト。と表示され。困  
ド。モ。に。助けを求  
ない。安全装置が働いて  
信が。お。な。又。送  
助け。と。グ。の  
それ。一度。終  
みて。と。私  
もう。つ。い。私  
な。に。大。の。メ  
着。信。で。困。な。私。に。い。か  
もし。れ。ま。せ。ん



救世の  
いぬに教え  
いぬ

見知らぬ犬が、犬の救世  
して。お。ら。ま。した。私  
は。車。から。お。り。て。そ。の。あ。た。り  
の。こ。と。を。お。し。え。て。い。た。だ。い。た。時

つれづれに犬が人なつこと  
有りよつたので。かわい  
いねえ。という。と。一  
に。お。り。寄。つ。て。ま。た。私  
諸に。居。た。か。た。が。犬。と。同。じ。高  
になつて。ひ。伏。して。犬。に。従  
て。や。ら。れ。る。と。犬。は。い。き。な  
大。ま。で。お。婆。さ。ん。は。い。め。ま  
自。分。の。方。が。お。婆。さ。ん。と。主。張。す  
い。よ。う。で。し。た。も。し。か。し。て。生  
ま。て。い。る。も。の。は。み。な。上。ト  
ま。め。て。い。る。の。か。と。思。ひ。ま  
す。

自立むりな婆



子供が帰省したらみてもら  
う。と。パ。ソ。ン。や。ス。マ。の。不  
目。合。も。が。ま。ん。し。て。い。た。の  
才。が。今。情。勢。が。か。わ。り。自  
で。か。ん。ば。い。し。か。な。い。と。は。い  
に。か。い。た。の。で。お。婆。さん。は。い  
が。あ。り。ま。せ。ん。そ。ん。な。時  
操。作。も。し。て。も。り。え。る。の。で。お  
や。さ。しく。女。の。方。が。教。え。て。下  
ま。した。ど。ん。な。教。育。を。う。け  
れた。の。だ。ら。う。ど。ん。な。か。わ。い  
お。ら。れ。る。の。だ。ら。う。と。思。ひ  
は。せ。る。夜。で。し。た。  
次。の。日。や。ほ。り。だ。め。だ。つ。た。  
又。あ。つ。た。も。ち。に。あ。た。ま。を。さ  
げ。る。は。ぼ。です。

# ゆめサロン

便り

令和 2 年  
9月7日  
吉賀町ゆめサロン  
No. 46

治ってました。



皆様こんにちは。どうもしないのにパソコンが治ってました。お見苦しい手書きで失礼いたしました。やっと戻すことが出来ました。台風十号襲来の不安の中で、こんないいニュースをお知らせすることが出来ることを嬉しく思います。サロン便りを止めるとまでいって申し訳なく思います。今後ともよろしくお願い致します。



## 秋の七草

萩、桔梗、葛、フジバカマ、女郎花、ススキ、撫子秋の七草  
春の七草は食べられるもので、



秋の七草は目で見て楽しむものを詠っているのだそうです。

先日私が、「綺麗な花なのに名前がわかりません」と言ってフェイブックに写真を載せましたところ、「青い色のフジバカマだと思います」と教えてくださった方があります。秋のはじめわがやのあちこちに一輪挿しに生けて楽しんでいきます。

## 思い出

二十歳でお星さまの所に行つた猫のある子と別れて一年経ちました。いろんな思い出がありますが、特に思い出すのは、夫を好きだったあることが体を毛繕いし



ていた時に夫の言った

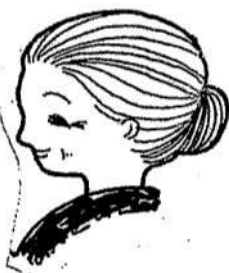
『行ってくるよ』

と言う言葉に反応したある子の顔です。

「なぬ？」

というように舌をしまうのを忘れてじーっと私の顔を見ていました。「ある子舌が出ていますよ。というとまた体を舐め始めました。何時までたっても忘れられない思い出のひとつです。」

## あじま



今は楓は緑一色ですがやがて紅葉の錦と化すでしょう。

そこでその下に人々のくつろぐ場所を作りたいと思い、取りあえず椅子を二つおいてみました。どなたが座って下さるか楽しみです。台風十号襲来のニュースが流れています。夫

に頼んで片付けに行きながら、「いつかあずまやを作ろうね」というと

「大工さんに頼まにやあ出来ん」

といわれ、やはり椅子だなど思う私は体力を付けて頑張ります

## 新型コロナ



誰のせいでもないけれど、しばらく子供や孫たちも帰ることができなくて、ペットもない寂しい生活をしているのは私達だけではないのですが生活を単調にしてはいけなさと張り切り過ぎて喋りすぎる私に

「今の話とどうつながりがあるん」とめんどくさそうな連れ合いです。多分（一人になりたい）と思っている事でしょう。それでも話は止まらない私は友達に電話をかけています。煩いかも。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
9月20日  
吉賀町ゆめサロン  
No.463

### 九月

#### 例会



久しぶりに皆さんに会えたよう  
な気がしました。

今回は福祉センターが清掃中なの  
で吉賀町役場の2階で行われたの  
ですがそれもまた雰囲気が変わっ  
てよかったと思います。彼岸花が咲  
き始めた秋晴れの午後、薬剤師の原  
田先生をお迎えして参加者の顔も  
心なしか輝いて見えました。

### 保健師さんより

町の集団検診は終わりました。  
受ける事を希望される方は病院で  
うけてもらいます。



九月はガン征圧月間です。検診を受  
けて早期発見をすることが大切で  
す。

○十月は学生さんが2人来られます

### 会は進みます。



最初いつものように今の思いや  
それぞれの様子を紹介しあいま  
した。その中で学ぶこともあります。  
今回は腰痛で出席できなかった方が  
おられ、残念でした。この次はいらし  
て下さることをみんな楽しみにして  
おります。全員報告しあつて少しし  
た頃に勤務を終えられた原田先生が  
いらして下さいました。益田から一  
時間と少しの道のりをありがたいこ  
とです。私達のためにと皆感謝しま  
した。



### 原田先生より



今年の計画で歎異抄を読むと  
いう方がおられたので先生もよ  
まれたそうです。自分の生き方を  
知るために読んだらいいと言わ  
れました。特定の宗教を超えたも  
のがあるといわれ、原文は声を出  
して読むと心地よいといわれま  
した。誰が買ったのかうちにもあ  
るので開いてみたいと思います。

そのほか今の季節、季節の変わ  
り目で体調が不安定なことがよ  
くあるので自分の体の声を聞き  
ながら悲鳴を上げさせない様に  
生活していきましよう。気象病と  
か温度差によるものとか自律神  
経の関係などいろいろあります。  
と話して下さいました。参加者の  
一人の方が先生のお話して気持  
ちが楽になった。自分だけではな  
いんだと思えるようになった。も  
っともつとお話を伺いたいの  
会の時間を先生に合わせるよう  
にずらしてはどうだろうかと思  
案してくださいました。皆さんの

ご意見をお聞きしたいと思えます。  
原田先生に感謝いたします。有難う  
ございました。

### ゆめサロンの

#### 日程について



日時と場所を公表してありますの  
で原則として**月一回第三土曜日**と  
しています。今後ともよろしくお願  
いいたします。したがって来月は  
**十月十七日**です。元氣でお会いいた  
しましょう。



# ゆめサロン

## 便り

令和 2 年

9月25日

吉賀町ゆめサロン

No. 464

## ゆめサロン

### 十二回目の秋



皆様お元気のことと思いま

す。  
空は青く吉賀の里には燃える  
ような紅い彼岸花が咲いて、し  
らさぎやからすがあちこちで羽  
を休める秋の景色は毎年同じで  
すのに季節が巡るたびに新鮮さ  
を感じます。暑かった夏も夢の  
様です。

### 新型コロナウィルス



そんな厄介なものが流行り、  
不安な秋ですが、今のところ

お陰で吉賀町にはまだ入ってい  
ないようです。寒くなると乾燥し  
て飛沫がさらに小さくなるから  
気を付けるようにという忠告を  
して下さっている方もおられま  
す。手洗いうがいなどを今まで通  
り実行していきましょう。

### 花の里



幼い頃から大人になるまでこ  
の地に育った人たちが近隣の都  
会から月に何回か帰ってきて、空  
き地の草刈りをしたり、桜やアジ  
サイなどを持って帰っては植樹  
して夜は集まって夢を語り合っ  
ておられます。その中に夫と私も  
いれてもらって楽しませてもら  
っています。この地方の川に生息  
する魚のことや自然のことに詳  
しく本まで出版されたかたにも  
はいつていただいで自然を復活  
させるといふ意気込みは凄いと

思います。

近隣の市の高級住宅街におら  
れた方は、「ポツンと一軒家」  
のようなところにレストラン  
を構えて下さり、そこにあつま  
って夢を語るみんなの顔は輝  
いています。私達は紅葉の森を  
つくり、さくらやあじさいをこ  
のメンバーさんにもらつてう  
えました。季節の鳥たちが遊び  
に来てくれるでしょうか。少年  
の様な人たちに交じって私達  
翁とおおなも花の里を夢見て  
います。

### からす



先日お墓参りに行くときで  
す。山道で歩いて道路を渡るの  
がとくにゆつくりなのです。人  
に興味があるのでしよう。私達  
がお墓について掃除してお供

物をおいて押んで帰りました。  
次の日に同じところに行っただ  
け昨日のお供え物はありません  
でした。又上げて押んで帰った  
けどもうないと思います。から  
すに誘導してもらい帰りまし  
た。このあたりのからすは飛ば  
ないで歩くようです。

### 次回のゆめサロン

日時

十月十七日土曜日

一時半から三時

場所

吉賀町福祉センター

飲み物ご自分でご用意下さい





# ゆめサロン

## 便り

令和 2 年  
10月2日  
吉賀町ゆめサロン  
№ 465

### 中秋の名月



十月一日の夜、空がほんのり明るくなってきたので近所の奥さんに「お月さまを見ましたよ。」と電話してそとにでました。鈴虫が盛んに鳴いています。コオロギも澄んだ音色でそれにこたえます。昼のうちに咲いていた曼珠沙華はどうなったんだろうかと暗闇の中でカメラを向けるとぼーっと紅く神楽の鬼がでてきそうでした。音もなく月は上り、今を盛りと咲く木犀の香りが漂います。夜静かです。



### ふじばかま



何の花なのか優しい色の青紫の花が毎年お盆過ぎになると咲くのですがわかりません。それを一輪挿しにいけるととても上品なのです。水を代えるたびにみると白い根っこが伸びています。あるときその名前がわかりました。青色ふじばかまだそうです。

いつも絵手紙を送って下さる方にそのはなしをして、水に浸したキッチンペーパーにまいてジップロックの袋に入れてその方に送ってみました。行き先は愛知県知多市です。ついたころにはおつけものになっていました。か。その方は長男の連れ合いのお母さまなのです。いいお返事が来るのを待っています。

### かえりの里



定年退職して途方にくれたのもつかの間、そうだこの地をかえ

でいっぱいしよう。と考えました。折角大きくなっていった杉やヒノキは、夫が業者さんに頼んで切ってもらいました。私はモミジの芽があれば拾ってきて、プランターに植えるのです。少し大きくなると夫が移植します。今、時がたつて楓は大きく成長しました。

もう少しで楓の里となるでしょう。

### ポポーの実



近くに住む友達がポポーの話をするので懐かしく思い出しました。それは四十年くらい前の話でしょうか。勤めていた保育所の保護者の方が持ってきて下さったのです。あけびのような不思議なものでした。厚かましく友達のお宅に行き、ポポーを頂きました。いつにな

つたらいただけるようになるのかわかりません。

今日も私の家のテーブルの上に青いポポーの実が置いてあります。その昔、可愛かった子供さんを思いながら思い出に浸っています。

### あるじやう

### 猫の国



二十年生きてくれて愛をくれた猫の事を忘れる事ができません。朝起きたらある子おはようといひ寝る時にはある子お休みという私はいつか猫の国に行くのでしょうか。



# ゆめサロン

## 便り

令和2年

10月13日

吉賀町ゆめサロン

No.466

### 秋晴れです。



皆様お元気でお過ごしのこと  
と思います。青い空に一点の雲  
もない日があったりします。お  
天気も安定して晴れていると心  
も晴れますね。皆さまにお会い  
する日が近くなりました。みん  
な元気で会いしましょうね。

### 新型コロナ



この問題が出てから世の中の  
暮らし方も変わりつつあるよう

ですが。やっぱり秋はやって来ま  
した。金木犀はかおりカラスはは  
ばたき曼珠沙華はいつもと変わ  
らず美しく咲きました。秋桜が微  
風に揺れ酔っぱらったような赤  
トンボが羽を休めます。遠くで村  
祭りの太鼓が響きます。やがて今  
年のフィナーレの紅葉の季節が  
やってきます。新型コロナに負け  
ないで秋を堪能しましょうね。

### 可愛い子犬



久しぶりに散歩している少女と  
子犬を見ました。

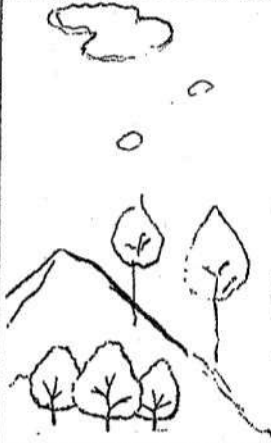
何とホツとした光景だろう。と  
思っで見とれていると少女が「こ  
んにちは」と頭を下げたのです。  
するとちよんちよん小走りに  
していた子犬がこちらをちらつ  
と見ました。頭を下げたようにも  
見えました。暖かい秋の日のその  
光景は絵本をみて居るような気  
持ちになりました。心の中で  
少女と子犬に「ありがとう」と、

いった夢の様な時間でした。

### 心



少し前の話ですが、私の住む  
地区の一人の男の方が今年も  
敬老の日にお菓子とそこらに  
あるような花をもつて来て下  
さり「元気で長生きして下さい  
。」と言ってくれました。  
父の日も、母の日も下さるので  
す。結婚されていて子供さんも  
成長されて嫁いでおられます。  
私達の年以上の方に自分のお  
金でされるのです。心のこもる  
お気持ちを持ただ有り難くいた  
だく私もです。感謝して・・・



### 体を動かす。



健康のために体を動かすこと  
が大切と言われて、知識では知  
っているつもりですがどうも思  
うように実行できません。

大分前に買った自転車漕ぎの機  
械はそのまま置いてあります。  
このところ筋肉が弱ったように  
思い始めて毎日使ってみる事に  
しました。今日で二日使いまし  
たが筋肉がつくまでできるでし  
ようか。私は足の裏に痛いタコ  
が出来ているのです。お医者様  
はもう手遅れだから硬くなった  
皮膚を削ることを薦められました。  
た。そのようなことでウオーキ  
ングは無理なのです。ペットの  
ある子と言う猫がいたころはあ  
る子に見てもらいながら得意そ  
うにやっていました。天国から  
見ているある子の事を思っ  
張ってみます。癌を克服したの  
だから頑張れますよ。きつと

# ゆめサロンの 便り

令和2年  
10月18日  
吉賀町ゆめサロン  
No.467

## 秋まっさかり

### 十月定例会

十七日、みんなが集まりました。一か月ぶりに逢う顔は新鮮です。今回も益田のオール薬局の薬剤師の先生がいらしてくださいました。また島根県立大学から学生さんがお二人仲間に入って下さり楽しい時間を過ごしました。保健師さんはおやすみの日にも関わらずいつものことですが会場を設営してまっついてらしてくださいました。満十二回たった定例会も密を避け保健師さんが用意して下さったマイクで無事終わりました。



## 心二つに

病歴やその後の様子、経過報告などをしあいみんな大変な中を頑張っておられるんだ、とメンバーの事を思いやるひと時でもありました。

歌を歌う時、歌の意味や情景の事を、説明して下さるので初めて年代が違うんだと気がつき、改めて年の差を感じました。

その時年ではなく共感することの大切さを思いました。会も終わりに近い頃秋の日は弱く、会場の窓を弱弱しく照らしておりました。

### 保健師さんより

○インフルエンザの心配な時期になりました。今年も補助が出ます。かかりつけのお医者様にいつて予防接種を受けましょう。



## 十一月定例会

都合により一時間ほど時間を遅く始めます。

十二月二十二日(土)

二時半より

よろしくおねがいします

### うさぎさんより

短歌を頂きました。

○秋冷の

季節は巡り朝露に

夏の名残のアサガオさいて

二〇二〇年

神無月

ありがとうございました。



## 花の里

三〇年くらい前にこどもが小学校の頃お世話してくださった先生が突然通りかかられて

「そこらに植えておきなさい」と言って花の苗をくださいました。

植えて置いたらさいたのは優しい色のトレニアでした。その後毎年こぼれ種が綺麗な花をさせてくれます。又違う先生が黒ほうずきと言う花をくださいました。それらが毎年寂しい所を明るくしてくれます。いつの頃からか曼珠沙華も咲いています。あの二十年生きたある子の里と言う日が来るでしょうか。いえそのうち忘れられることでしょう。



# ゆめサロン

## 便り

令和2年

10月20日

吉賀町ゆめサロン

No.468

### 秋の日に



皆様お元気ですか。過ぎ易い季節がやってまいりましたね。

私は昨日今日と続いて役場や社会福祉協議会にいく用事があって、病気で入院して以来初めて出かけてみました。長い間、出かけるのは病院以外はいくことができなかったのですがそんな私を明るく迎えて下さったのです。ほかの用事で役場に来ておられた方も傍まで来て下さって言葉をかけて下さいました。職員の方も明るい言葉をかけて下さり、私の社会デビューが無事実現しました。味を占めて今日は社会福祉協議会に行きました。ここがまた居心地いいので

す。「お元気ですね。」と声をかけて下さるのですが、若いパパやママだった頃保育所でお会いしていたのにベテランの役職についておられるお姿は眩しすぎて感動のあまりどなたかわからなくて失礼もありましたが、笑顔で接して下さい、デビュー二日目もとてもいい気分でした。これならこれからは出かけられそうです。秋桜が風にゆれ白鷺が川のそばから眩しそうに私をみていました。役場の職員の方やお会いしたお客様、そして社会福祉協議会の職員の方々に心からお礼を申し上げます。再び社会デビューする事ができました。



### 短歌

晩秋の枯れ葉落とした山の裾  
炭焼き小屋の煙たなびく

田舎者

いつもゆめサロンを応援して下さい方が投稿してくださいました。

ありがとうございます。

### 教えられる



夫の母の言葉をよく思い出すのです。

年取って、物忘れを感じたとき、「呆けたことは気にせんでもええよ。一回読んだ本でも初めて読むように面白いよ」

それは呆けたんじゃないですよ。」と私は言います。

枕元にはいつも本がありました。最期のときも。

### ねこちゃん



私があることを恋しがらからでしょうか。

秋の日のお昼過ぎ、何気なく外を見てみると黒くて足に白い靴下をはいたような猫が草むらを歩いていました。バツタがいるのかじーとみていたり歩いたりしています。窓を開けて呼んでみました。「黒く」と呼ぶと「あんたなんか知らんけどいまそっちにいくよ」と言うようにこちらを見ています。夫に言うとき可愛い物を見る目です。自分らがさきに死ぬから猫が可哀想だからと飼う事を許してくれない夫ですがもしかしたら大丈夫そうです。一時間位そこにいましたが、傍にある会社の健康診断で大きなバスが二台来たためでしょうか静かに歩いて去っていききました。明日も来てくれることを信じてそっと見送る私です。秋の昼下がりが良いことがあります。空は青く、静かです。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年

10月27日

吉賀町ゆめサロン

No.469

### 秋の日に



あんなに暑い夏だったのに、このところ毎日勿体ない様なない天気ばかり続いています。皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。

新型コロナウイルスと言われて、久しいのですがそんな心配がなかったら、子供たちも帰省したり楽しい日々だったのかなわぬ事を考えて暗くなったりしています。

でも秋です。青空のもとで秋桜が揺れ、赤トンボが戯れています。



### 川柳

### 山百合

1 病気かも 心配し過ぎて

胃潰瘍

…心配し過ぎは体に毒です。

2 「風邪ですか」？あそこのヤブ

医者 ワシに聞く

…アンタがきめてよ！

3 虫の音か？それとも耳鳴り

秋の夜

…区別がつかなくなりました。

4 簡単にカンタンスマホが

使えない。

…何故？カンタンなのに

5 カレンダー 通院日だけ

記入済み

…他は全部空白です。

楽しい川柳をありがとうございました。

ございました。

いつもゆめサロンを応援してくださる方が送って下さいました。病気を経験された方ですが今はお元気です。ユーモア大切ですね



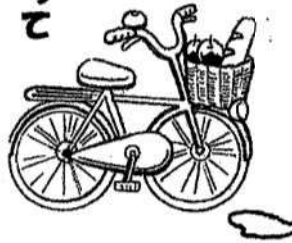
### 黒ちゃん

### その様



先日の黒猫ちゃんはその後来ません。それどころか国道一八七号線をさまよっていたらしいのです。自動車はひっきりなしに通るのでひやひやして見ていたと友達が話していました。寒くなったら困るだろうと心配をする私です。

### 若者に出会って



最近になって抗がん剤を受けておられると聞いた地区に住む方が車に乗って通りかかられました。「お元気ですね。安心しました」というと相手の方もにこやかに「うんまあまあね」

といわれて

「会えただけで安心した」

といながら車をまわして帰っていかれました。

何も詳しい事は話してないのに分かり合えるのは病んだもの同士です。その方の笑顔が朝日を受けて一層輝いて見えました。間もなく元氣になられることでしょう。私も元氣を貰った感じがしました。

### お店屋さん



そう呼びたくなるような懐かしいお菓子や珍しいものを売って下さるお店が国道筋にあります。そこは川がにやお花も有り立ち寄って買い物をするとなんか楽しい話を聞かせて下さいませ。奥さんは元町職員、ご主人は農協に勤めておられた方でお金儲けは必要ではないようでおまけして下さったり、大きな幟には世直しと書いてあったりします。時代は代わっても残っていて欲しいお店屋さんです。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
11月2日  
吉賀町ゆめサロン  
No.470

### 秋真っただ中

です。



みなさまお元気で過ごすごしのことと思います。

この秋はお天気の良い日が多く家に閉じこもっているのは勿体ないと思いつつもこのババの相手をしてくれる人もないので一人でそこを徘徊のように歩き回っています。ちよつと草の根のなかにわけいるとヒツツキモツ付きがまとわりつきますそれでも秋の中を歩きます。



### 三行詩

応援団長

新幹線

のぞみやひかりだけじゃない忘れちゃ困るおれはこだまだ

…陰で支えています。

昔なら

跳んで走った公園の

今はベンチでスマホで遊ぶ

…変わりました！

夏が過ぎ

秋が来たぞと、つげに来る色づき弾ける、裏山の栗

…音がします

爺さんに

自分はならんと思ったが

いつの間にやらワシも年より

…あつというまに！

廃校の

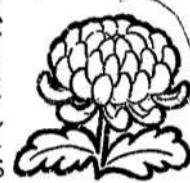
昔学んだ木造校舎、

ぺんぺん草だけ不思議と元気

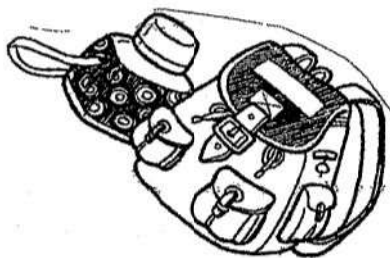
…さびし〜い！

三行詩は先日川柳を送って下さった方が投稿してくださいました。近畿地方におすまいかたです。ありがとうございます。

### 時は移り



早くも十一月となりました。時の流れは速いです。昔聞いたことが或るのですが、人は幸せな時は時の流れを早く感じる。苦しい間は時の流れは止まったように遅いそうです。この世の中なにかも平等とはいきません。季節の移ろいを楽しみましょう。



### 笑いが止まらない



先日のことです。いつの間にか年老いてしまったと嘆く高校時代の友達が何かいい話はないか。と言う電話をしてみました。

「だれか男の人で私を貰ってくれる人はいないかねえ。一人か二人奥さんがいてもいいが」といいました。その友達にはご主人がおられます。取りあえずうちの連れ合いにそのことを言うてみました。結果は

「そんなもの好きはおらんよ」というのです。

それもそのはず、煩い私がいるだけでも困っているというのでしよう。それにその友だちは旧家の奥様なのです。

「ご主人はどうするの？」  
というと呆れて

「冗談よ」

と大笑いしました。その後もおかしくて一人で笑っています。



# ゆめサロン

## 便り

令和 2年  
11月 8日  
吉賀町ゆめサロン  
No.471

### 紅葉の季節



皆様お元気でお変わりなくおすごしでしょうかね。

ことしも残り少なくなりました。自然はフィナーレの季節を迎え、太陽の光を受けて赤や黄色がさらに美しく青い空をパツクに輝いています。自然は元気をくれるって本当ですね。やがてモノトーンの季節です。それはそれでいいのですが今を元気に生きましよう。



### 投稿いただきました。

川柳

1、昔ギヤル祖母の姉妹きょうだい

ヤスとタダ

…当時クマとかトラも流行でした！

2、歳(とし)なのか滑舌悪く

寝言囁む

…はい寝言まで囁むんです。

3、年金日、狙い定めて、孫が来る。

…的は、はずしません正確です。

4、近頃は終日(ひねもす)寝(ね)たり寝(ね)たりか

な

…聞いたような句です。

5、皿の色、確かめ手を出す、回る寿司

…皿の色、値段です。

6、目指します、若くないのに

老けてない

…老け込まないように。

山百合

いつも楽しい投稿を有り難うございます。たくさんいただきましたので少しづつ載せさせていただきます。

### 紅葉の季節です。



やっとその時がやって来ました。刻々と色をかえる楓たちをみとれて時が過ぎて行きます。夏の頃にここにあずまやをたてようといいましたが、焚火も出来ないのにあずまやなんてとんでもありません。地面に芽を出した楓まで赤く色づいて綺麗です。川には鴨が来ています。素人カメラマンの私は大変忙しいのです。これから一か月は自然の中にとっぷり浸かれそうです。



### 食欲の秋



紅葉が綺麗に陽の光を受ける日に町内のお料理屋さんを借り切って夫の上司だったかたとその奥様が私達二人にご馳走をして下さいました。その料理長の方は若いのに色々な話をして下さりこんな若者がいて下さって、こんなにいいお料理を作って下さる事を感じして、この町もたいしたもんだ。と見とれて食べて笑って楽しい時間が流れました。

お陰で、健康寿命が延びた気がしました。夫の上司の方が車で送って下さった頃晩秋の日が西の空に傾いていて、お夕飯は何にしようかと思う自分にあきれながら、上司ご夫妻を見送りました明日もいい日になるでしょう。



# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
11月17日  
吉賀町ゆめサロン  
No.472

### 晩秋です。



皆様お元気の事と思います。  
樺の落ち葉が風に吹かれて小人の行列のように並んで小走りに行く様は、私を独りぼつちにさ  
れているようで寂しくなるのは  
年のせいでしょうか。

あたりは楓の紅葉でいろとり  
どりに変身し、アニメの中にい  
るようです。コロナに悩まされ  
る日々ですが自立のための試練  
でしょうか。今日も綺麗な落ち  
葉を追いかけます。



### お楽しみ

#### 川柳 山百合さん投稿

○鏡見る、近づき過ぎず  
遠すぎず！

…近すぎると目立つ、遠すぎると  
見えない！

○また肥えた、消化器系統  
異常なし！

…立派です！

○試着室必ず言われる  
「お似合いです！」

○徘徊の練習兼ねて  
ウォーキング！

…予習です！

○喜寿祝う歌は高校  
三年生！

…何時までたつてもこの歌で  
す！

○小児科と婦人科だけは  
受診済み！

…済んでいます！

○下手な歌我慢しながら  
する拍手  
…課長なんです。

いつも同感の川柳に楽しませて頂  
いています。有難うございます。

### ある夜の お書様



新型コロナといわれはじ  
めて十か月近くになるうと  
しています。そんな夜きれいな  
色をした来訪者？があり  
ました。言葉少なくテレビを  
見ていた私をじつとみてい  
るもの、それは一匹の蛙でし  
た。綺麗な澄んだ目でじつと  
見つめるのです。もしかして  
あるが姿を変えて慰めに  
来てくれたのではないかと  
思いました。昔子供らが小さ  
い頃に、飼っていた金魚の水  
槽に一匹の蛙が住んでいま  
した。暖房がきいた水槽は居  
心地がよかったのでしょうか。  
十才くらいだった長男が「い  
そろうし」という名前を付  
けていたのを思い出してな

つかしくなりました。長い秋の  
夜、蛙はあちこち探検しながら  
私達を時々みて居ました。ある  
こ2(つう)と呼ぶ私。

次の日はいませんでした。又  
寂しくなった私はカメラ片手に  
紅葉の中をさまよいます。

投稿  
いただきました。

田舎者さん作

山間(やまあい)に歴史彩る

城下町、青野に抱かれた石蔵(ツ  
ワブキ)の里

…思い出いっばいです。！

昼下がり、村の有線、放送で、  
「昼の憩い」のテーマ流れる

…遠い昔の思い出です。

SLが、貨物も引いた、田舎の線  
路、今はワンマン、コトコトまる  
…時々観光列車！





# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
11月22日  
吉賀町ゆめサロン  
No.473

### 晩秋の

### ゆめサロン定例会



待ちに待った定例会の日は青空の広がるいいお天気でした。今回の会はいつもの会より一時間遅く二時半からの開催でいいお天気の下でプラタナス、かえで、イチョウなどの落ち葉が大空に舞い上がり、まるで小鳥のように風に乗って行くのに、静かな午後でした。一足早く会場につき設営をするつもりでしたが、いつものように保健師さんが準備して迎えて下さいました。



### 大事なお客様

#### をお迎えして



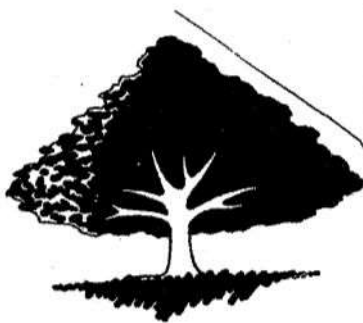
益田のオール薬局の原田先生がいらして下さると言う事で、一時間、時間をずらせての開催となりましたが会員さんは皆生き生きとした表情で一か月の間の体調を話したりいつもの能美先生の指導で楽しい歌を歌って、原田先生が来られるまでを過ごしました。和やかな時間が流れた晩秋の午後でした。三時過ぎに先生がいらして下さり、和やかな楽しい時間がながれ、保健師さんはそんな私達をじっと見守っていて下さいました。こんな時期とは思えないような暖かな太陽が、換気のために開けられた窓から優しく入り、穏やかな時が流れました。でも会が終わったところは太陽の光は西の空に傾き、一か月前の再会を約束してそれぞれの車に乗る様子は皆、イキイキとして病気を経験した様子は見えません

でした。皆名残惜しそうにそれぞれの帰路につきました。

### 保健師さんより



先月の会で県立大学の学生さんが二人来られたがその学生さんから「この会に出席できていい経験になった」と言われたことと一人の方はその後地元の採用試験に受かった。もうお一人の方は看護師を目指しておられるのだろう。と話して下さいました。お二人のお幸せをお祈りしましょう。



近畿地方にお住いの方がゆめサロンを応援して下さい今回も川柳をご投稿下さいました。感謝します。

川柳 山百合さん

○リニユール

出来ぬわが身の老朽度

…傷み過ぎです！

○目が合って

挨拶したけど今の誰？

…だれでした？

○位置関係、

あの頃夫婦、今上下

…命令されています！

○目が覚めて、

今日も始まる、「どっこいしょ」

…声を出さないと動けません

○「おいお茶」

返ってきたのは「セルフです」！

…お宅は？

○やれること

次々消して、歳（とし）をとる

…昨日は出来たのに！

○ダイエツト、

怖い相手は、体重計！

…一番怖い！

有り難うございました。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
11月27日  
吉賀町ゆめサロン  
No.474

### コロナ禍の中で



皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。

もうじき十二月になりますが月日の経つのはほんとに早く感じます。紅葉で美しかった木々はわずかに残る、色の綺麗な、葉っぱを風に揺らして、それでも凜と立っている様子に頭が下がります。木々には芽吹きを迎える準備がはじまっているのでしよう。

子どもたちは帰れないけれど、いつ帰ってもいいように今日も住まいの掃除に精を出して待っています。



### 川柳

遠い所から、ゆめサロンを応援して下さる山百倉さん、いつも笑いを届けて下さり有り難うございます。

○万歩計たった二十歩  
今日も暇。

…トイレに行きました！

○この俺も昔紅顔  
今厚顔。

…ツラの皮が厚くなりました！

○ホツとする近況添え書き  
ある賀状。

…ほんの一行でも！

○もう歳（とし）か、耳鳴り、  
かすみ目、物忘れ。

…三拍子揃いました！

○朝寝して昼寝したけど  
夜も寝た。

…熟睡です！

○共白髪目指していたのに  
髪がない。

…抜けちゃいました！

…抜けちゃいました！

度々楽しい川柳有り難うござ  
います。



### 笑いの 素晴らしさ

昨日益田のサロンの方と電話でお話しすることがありましていいことを教えていただきました。

**笑いは最高の薬**と書いてあったといわれました。

ゆめサロンでも最初のころにお笑いの講演を保健福祉課でも開催してくださったことがあります。笑顔だけでも安心するものです。

笑いのあふれる世の中にしてないといけませんね。思い出させてくださった電話の主の方に感謝する私です。



### 九十七歳まで

#### 現役で生きる



この前サロン定例会の時、会員さんのお一人が言われた言葉です。素晴らしかったです。その方は今年、組の自治会長さんとしての任務を遂行しておられるのだそうです。配布物をもって一軒ずつ歩かれ小さな紙にそれぞれメッセージを書いて配られ、皆さんが喜んでおられるそうです。貰った方は嬉しいと思います。その方は九十二歳の方で小学校の先生で多くの人がお世話になり、今も活躍しておられます。生まれてからの年齢と言う物差しで見ると私ではないと思えました。そうすると私もまだ頑張れそうです。日々楽しく元気で過ごしたいと思えます。まずコロナを寄せ付けないことですが・・・



# ゆめサロン

## 便り

令和2年

12月8日

吉賀町ゆめサロン

No.475

### はやぶさ2

### カフセル博通

皆様こんにちは

お変わりなくお過ごしのことと思ひます。新聞の見出しを見てはやぶさ2の事を「凄いなあ」と思ひます。どんなに凄いなあ実感に伴わないのですが地球と三億キロメートル前後はなれた小惑星を六年かけて往復することミスマなく達成したというのですから凄いな事なのだと思ひます。素晴らしいニュースに元氣をもらいました。



### 川柳コーナー

#### 山百合さんより

○なぜ急ぐ、ジングルベルが背中押す。

…あの曲が背中押すんです！

○この俺の、自慢は一つ、視力だけ。

…ハイー・五です！

○もう死語か、グラマーアベック蓄音機。

…アンタそんな頃から生きてるの？

○松茸は、どこかと探す

お吸い物。

…隠れているかもしれせん！

○初詣で、お願いするより、礼をいう。

…お陰様で今年も来ることができました！

いつもありがとうございます。これからも宜しくお願いします。

### 師走に



このところ木々の葉っぱが落ちて、あたりはすっかり明るくなりました。

先日六日は霜の朝でしたが、そこらあたりの草紅葉が色あせる事もなく、道路に散ったけやきの葉っぱがカラカラと音を立てて、走るように風に片寄せられる様をじっとながめているとき、人恋しい思ひがします。今年も残り少なくなりました。お元気で過ごしましょう。

### 宇宙でもう一つ



今から二十四年近く前の話ですが、ヘルポップ彗星という彗星が地球に接近したこと

があります。春の空に明るく輝くこの星は夕方早くから尾をひいて西の空の山際近くに輝いていたことがあります。その思ひ出は不思議な思ひ出でした。

夫の母のいとこと言う人が突然やってきて、一緒にお墓参りしたこともありました。夫の母もその頃は元氣でした。また若い頃に助産婦をしていた夫の母に取り上げてもらったという人が、菓子折りを持って来られて、「自分が生まれたのはどこだったのだろうか」と四十年くらい前のことをきいてこられたこともありました。もう一つ忘れられないのは突然来られた男性が、「私はだれでしょうか。何処から来たのでしょうか」といつて来られたので、私は自分がおかしくなったかと疑いました。結果はその方がうちの近所で車ごと岩に衝突されたのでした。ヘルポップ彗星とともに忘れられない不思議な年でした。それは一九九七年のことでした。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年

12月19日

吉賀町ゆめサロン

No.476

### 押し迫って

### 参りました。



皆様お変わりなくお過ごしと  
思います。令和二年は新型コロナ  
ナに怯えた一年でしたが  
多くの方がそのために努力して  
下さっています。そこで私達の  
ゆめサロンは持病がある方の集  
まりと言う事で十二月の例会は  
休会ということにさせて頂いた  
きました。

山百合さんから投稿頂きました。  
いつもありがとうございます。

○洗顔の、石鹸残る

皺の中！

…なかなか落ちません！

○嫁の目を、盗んで快感

つまみ食い！

…だんだん上手になりました！

○担任の、先生米寿で、

私喜寿！

…同級生？

○小児科と、婦人科以外は

受診済み！

…済んでます！、

ありがとうございます。山百合  
さんはお出かけ中なのでかえら  
れたらまたいただきます。

### 「密！」といわれて

先日定期検診で歯科に行き  
ました。あまりいい思いの無い  
所ですが、先生や歯科衛生士さ  
んには大変ご苦労をかける  
いつも頭が下がります。人の口  
に手を入れる事はさぞ気持ち  
悪い事でしょう。

その時珍しく親しい方に出  
会い話し込みました。

しばらくしてその方のご主  
人が診察室から出て来られま  
した。話していた人が突然大き  
な声で「密！」といわれ、

折角腰を下ろされたご主人  
をこちらに招かれました。何事  
もなかったようにご主人は招  
かれた方に座られました。私達  
も何事もなかったように話し  
を続けていました。密と言われ  
た鶴の一声で並べ替えられた  
待合室に異様な空気が漂いま  
した。コロナは人間関係にも影  
響を与えるなあと思う私です。

気まずい思いをしたひと時で  
した。ご主人を偉いと思います。

### コロナ禍の 中で



年末年始に子どもたちが帰省  
しないということが今まであつ  
たことがないのですが世の中は  
変わったものです。息子がフェイ  
スブックに街角の銅像を写して  
「帰省したいといっているよう  
だ」とポロツと書いていたのを  
みて可愛いと思いました。息子  
の連れ合いがピンクの胡蝶蘭を  
送ってくれたのをみますと花言  
葉はしあわせが飛んでくる。と  
あり、心が温かくうれしくなり  
ました。



# ゆめサロン

## 便り

令和3年

1月6日

吉賀町ゆめサロン

No.477

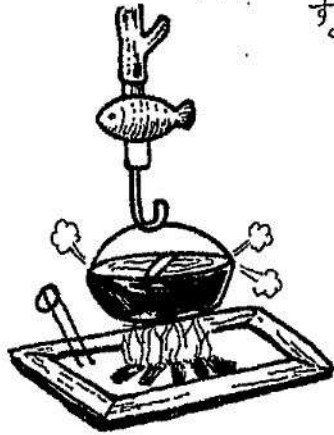
### 新年あけまして

#### おめでとうございます。

新しい年は白銀の世界の幕開けでした。皆さま良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年もよろしくお願ひします。

新型コロナウイルスは、多くの方の努力にもかかわらず、今に問題をもちこしていますが一日も早い終息を願うところです。



**山百合さんから**  
投稿いただきました。何時もありがとうございます。

○せせらぎの聞こえる宿に友集い 更けるを忘れ 昔を語る  
…何年か振りかのクラス会です。

○故郷（ふるさと）を離れてすぎた 数十年 今でも浮かぶ 四季のそれぞれ。  
…目に浮かびます。

○帰省するローカル線に乗り換えて、故郷近づく訛りと匂い。  
…方言と空気が迎えてくれます。

○SLが 貨物も引いた田舎線今はワンマン コトコト走る。  
…時々SL観光列車

○学校に通った覚えはあるけれど思い出せない教わったこと。  
…何を教わった？

### 地区の人の

#### 思いやりに感謝



新年は雪が降ると盛んにテレビでいつている時、子供たちが心配して

「雪かきなどしてけがをしたらいけないからしないように」

と電話してきたので十二センチ降った雪をのけないでいたのです。すると、十二月三十一日の午後少し離れた地区の

若い男の人が来られて「大丈夫ですか」

といわれるのでどうしてだろうと思つたら

「雪を退けておられないので心配しました。退けておいてあげましょう」

と言つてきれいにしていきました。

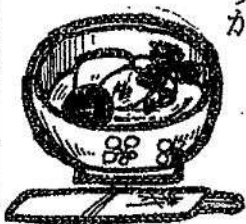
そういえば可笑しいよねえ、とはじめて自分らの愚かさ気がつきました。このくらいの雪

は退けるべきでした。たいした雪ではなかったのです。子どもたちのいないお正月と言う事で緊張しすぎでした。恥ずかしい思いをした年の暮れでした。



### 新型コロナウイルス

こちらのほうにはでていないのですが、こんな病気がいつかやってくるのかもしれないと不安な毎日ですね。年齢が高いものといわれればあてはまるし、病気を経験したものと云われればあてはまります。一月も休んだほうが良いような気がします。どうでしょうか



# ゆめサロン

## 便り

令和3年

1月10日

吉賀町ゆめサロン

No.478

### 大雪の新年

でした。



新年早々降った雪もやつと  
けはじめました。  
皆様お変わりなくお過ごしのこと  
と思えます。

さて、一月の定例会は、全国的  
にコロナで緊急事態宣言もださ  
れたところもあつて皆さまに電  
話でご相談の結果休会にさせて  
いただきましたが、天候的には  
寒かった日々に比べますと惜し  
い気がいたします。  
皆様おからだをお大事になさつ  
てくださいませ。



### 投稿

やまゆりさんいつもありがとうございます。  
ございます。

○氣くばりをほどほどするのは  
おもてなし、やり過ぎるのは  
大きなお世話  
…ほどほどが嬉しいですね

○財政の 引き締めすると

うちの鍋  
捜せど突けど 出て来ぬお肉  
…あるつもりでたべなさい。

○大掃除 そろそろやるか

明日やるか  
考えたけど 来年にした  
…考えすぎ?

○平成と 別れの後に

待ち望む

令和の初日 手を合わせ待つ  
…あれから二年経ちました。

あーがどうして来いませう。

### 雪道で



どうしても必要な用事があ  
り小さな枝道に入りました。車  
に出会ったら大変だが、と思い  
ながら進んでいますと案の定  
一台の軽自動車がやってきま  
した。道の両側は四十センチく  
らいある雪の壁です。  
勇気を出してどちらに行かれ  
るのか聞いてみました。

ここを通過してみようと思  
いますと言われたその方の年齢  
は大きなマスクをしておられ  
るため解りません。

「その方は私が下がりましたよ  
う」と言つて下さり五百メー  
トルくらいある屈曲した道を下  
がつて下さりことなきを得ま  
した。

その日の帰り道、広い待避所  
で一台の見覚えのある車があ  
り運転席には見覚えのある方  
が爆睡しておられました。下が  
つて下さり疲れられたのでし  
ょう。私は心の中で有り難う

「ございましてと頭をさげまし  
た。感謝して・・・



### 雪に巻

やつと解け始めたと思いまし  
たがまた、レースのカーテンを  
ひくように雪が降り始めました  
子どもや孫がいたら雪だるまや  
かまくらづくりで賑やかなこと  
でしょうが今はコロナ禍で自粛  
しなくてはいけないため我慢で  
す。皆さま、お体を大切になさつ  
てくださいませ。寒さの中でも  
沈丁花の蕾が膨らみ始めまし  
た。春はすぐそこです。



# ゆめサロン

## 便り

令和3年  
1月30日  
吉賀町ゆめサロン  
No.479

### 一月も

### 明日で終わります



皆様お元気のことと思います。光陰矢の如し、と申しますがその言葉をさらに実感するこの頃です。勤めていた頃、日曜日がなかなか来なかつたし、監査を受ける時間は時計が進むことをわすれたように感じたものです。今、余裕がありすぎるのが無駄に過ごしているようです。雪景色もたっぷり味わった今は早春の景色が待ち遠しい毎日です。



### 山百合さん

#### 何時もありがとうございます

#### ございます。

○夢を見た やりたいことを夢で見た。

…夢でしかできません。

○体重の 増える九割  
腹の肉

…不用品です。

○ダイエット いつも気になる  
食べた後。

…食べる前は、気になりません。

○テレビ視る カタカナ辞典と  
二人連れ。

…カタカナで言うな！漢字で言え！  
(笑い)

いつも楽しい投稿をありがとうございます。いつも、いざいざしながら拝見します。

### 何も苦痛が

#### ないように



昨日、益田にすんでおられる癌友達の方から電話がありました。

「元気？」

「はいなんとか」

話していくうちに内容は大変なものだったので。お正月から感染症で日赤に入院していました。お蔭で新しい癌が二か所みつかったから二月七日に手術するのだとのこと。そんな大変なことをよくもまあ淡々と！と思いながら「大丈夫ですよ。」と口に出たのも呆れる私です。がどうしてあげることも出来ません。この方の奥様も癌で亡くなられたのです。それに最愛の息子さんは年末に亡くなられたので喪中はがきがきたのです。こんな可哀想な事が重なるなんて、と思うけどなんのお手伝いもして上げることのできないもどかしさを感じながら

ら 電話を切りました。

早く元気になることを念じながら・・・

### もうじき春



そう思いながら、近所の方とウォーキングとしゃれこんでみました。今年は寒かったのでやぶ椿の蕾も固く露の蓋もいつもなら出ているのに今年は見当たりません。子供たちはこんな生活は忘れてしまったかも・・・とコロナという禍のための不自由さを恨んだりしながら小さな春を探していましたが大きな木の上から私達を見るカラスまで愛おしく見える時間でもありました。陽ざしが少し明るく見えるので春もすぐそこです。



# ゆめサロン

## 便り

令和3年  
2月5日  
吉賀町ゆめサロン  
No.480

### 早春です。



みなさまお元気でお過ごしのことと思います。

がりがりする様な霜に包まれた道の小さな草たちが明るい朝日の中で輝いています。そんな中、高校生が自転車を通る姿を、出勤する人たちが重そうに自転車のペダルをふむすがたを、暖かい部屋にいて窓越しに見ながらパソコンに向かう時、いいのかなあと罪悪感が頭をよぎります。でも私は行くところがありません。でも私は行くところがありません。一度外を見ると霜は消えて明るい太陽に覆われています。



### やまゆりさん

遠い所からいつもありがとうございます。

○やり過ぎて 犬も嫌がる

ウオーキング

…犬が疲れてきました。

○朝起きて 寝るまで続く

“どっこいしょ”

…声を出さなきゃ動けません。

○寒(カン)の味

サケ・マス・ニシン タラ・サ  
ンマ

…寒くないと美味しくない。

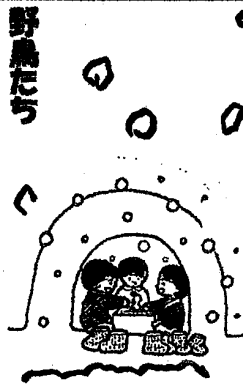
○捨てたいと 出した古着を  
また仕舞う。

…誰か捨てて下さい。

この度まほつとする川柳の歌々を、

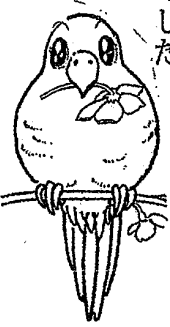
ゆめサロンに寄稿頂きありがとうございます。

山百合さんからの・・・のところは山百合さんがかかれたものです。読んでくださる皆様からたくさんのお褒めの言葉いただきありがとうございます。



### 野鳥たち

いつもゆめサロンでお世話になっている薬剤師の先生が、色んな野鳥を写真に写されて見せて下さったのですが「こちらには野鳥を見る事はありません。」といったら「見る目でみないからだろう」といわれました。そこで「コロナが怖いから野鳥も自粛しているのではありません。」と口答える可愛くないいばあさんでした。



### お勤めの本

能美先生より



上杉鷹山 作者 童門冬二  
この本は素晴らしい本です。読んでみて下さい。ということでした。集英社文庫です。今は読書三昧で楽しんでおられるそうです。

### おしらせ



○十一月の定例会の時に原田先生が写して下さった写真をお配りしました。度々写していただいています。その時々様子はみな違いますね。原田先生が言われましたが写真は心を写すのです。写心です。と言われたことを思い出します。私も優しくなれるかと思えます。

○一月と二月の定例会はコロナ禍の為に休会とさせて頂いたままです。皆さまお体を大切に過ごして下さいませ。



# ゆめサロン

## 便り

令和 3年  
2月17日  
吉賀町ゆめサロン  
No.481

地蔵のお見舞い  
申し上げます。

目も当てられないお気の毒な様子を拝見して、なんとお言葉をおかけたらいいのか、言葉も見つかりません。どうぞ一日も早く元の生活に戻られますようメンバー一同、お祈り申し上げます。

冬です。



皆様こんにちは

お元気でいらつしやることと思えます。少し前まで光の春といつてうかれていましたのに又冬の様な雪の景色に舞い戻りました。お体に気を付けてお過ごしくださいませ。

やまゆりさん

コーナ

○紅白で 演歌の座る場所がない。

…ほとんどの歌は分からん！

○厚化粧 犬は吠えるし

孫は泣く！

…悲鳴かも！

○体重計 そつと乗ったが

増えていた！

…デブはデブです！

○ウグイスも 鳴き声とちる

早い春。

…まだ練習不足です

ありがとうございます。兵庫県の方から毎度楽しい作品を送って下さいます。ふっと笑みがこぼれる作品の数々、感謝しております。

ゆめでよかったです



二月猫とか恋の猫とかいいますね。そんなことを思っていたからでしょうか。夢を見ました。蔵の戸を開けて閉め忘れたため野良猫が入って蔵の中いっぱいに猫が増えて色んな模様の猫がいるのでどうしようかと困る夢でした。夢で迄苦労しなくてもいいのにも思いますが。蔵は私の住み家なのです。

ひかりの春



二月初めのころを光の春と呼ぶのだそうですね。次に音の春、色の春と続くのだというのですが、鶯が下手な声で鳴き始めるのも、もうすぐですね。そつと耳を澄ます私です。

そういえば猫があおんあおんなき始めるのも、もうじきですね。音の春でしょうか。昨日は蔦の蔓を二つ見つけて大喜びした私です。



同居の人

この前徳山に住んでいる従弟と電話で話していたときのことです。なんか賑やかに音が聞こえるので、何の音かと聞きますと、

「ああ、あれは同居の方が鍋を洗っている音だろう」と言いました。

「奥さんでしょ。手伝いなさい」と言いましたが、その後聞いても手伝ったかどうか覚えていないそうです。

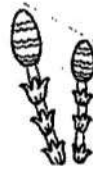


# ゆめサロン

## 便り

令和 3年  
2月19日  
吉賀町ゆめサロン  
No.482

### ひがりの巻



皆さまお元気で過ごすごしのことと思います。

新型コロナウイルスと言うものにすっかり生活をかえられた昨今ですが、私達のゆめサロンも例外なく休会することになってしまいました。

皆様にお会い出来ないけれど、どうぞお体を大事にお過ごしくださいませ。春はすぐそこに来ています。光の春という素晴らしい言葉があることを知りました。降ったばかりの雪を春の光が照らしています。



### 川柳 やまゆりさん作

○嫁曰く おやつ間食 別の腹。

…貯蔵庫は別の部屋です。

○本命も 義理も素通り チョコレート。

…ハイ、見向きもしません！

○我が家での 換気は十分 すきま風

…三密ではありません

○髪・鼻毛 爪は伸びるが 背は縮む

…はい どんどん縮んでます。

…遠い所から見守って下さい

いつもありがとうございます。楽しみに拝見しています。みんな元気をもらっています。

### 二月二十日

#### 定例会を休みに

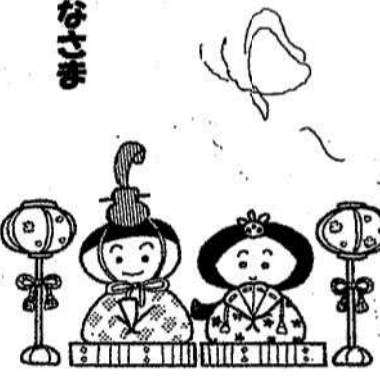
#### させていただきます

#### よろしくお願いいたします



いつも会が或る時は皆さんに逢える楽しみでイキイキしているのですが、休みと言う事になると、学校をずる休みした気分になって心が沈みます。コロナ禍の心配がなくなればまたお会いして楽しくすごしまししょう。それまでお元気で

### おひなさま



今年もおひなさまの時期になりました。コロナ禍で帰れない子供たちのためにお内裏様とおひなさまを飾っておこうと思います。我が家の歴史をみ

てきてくれたおひなさまは何を思っているでしょうか。家族同然だった猫のあることはお雛様の前に座ってじっと見ていたことを思い出します。

### 藤たろう



この季節になると思い出すことがあります。

私より十才くらい年上の男の人のことですが、病院の玄関で出会ったそのかたが私にいきなり声をかけられ

「あんたはわしを知つとるのに何でしらんふりしとるんか」といわれたのです。

「あーすみません。こんにちは」「いけんで握手」といわれて握手しました。いくら考えてもこの方のことは思い出せません。

近くにおられた知人の方に、あなたの方でしょうかと聞くと「あんた握手しようか」と聞くと不思議がられました。今もって思い出せません。

# ゆめサロン

## 便り

令和 3年  
2月25日  
吉賀町ゆめサロン  
No.483

もう

春ですわ



皆様こんにちは  
お変わりなくお過ごしのこと  
と思います。新型コロナウイルス  
という厄介なもののおかげで私達  
の生活もかなり変わったように  
思いますが、季節は平等にめぐ  
ってくるものだと思いが咲いた、  
露の薫をみつけた、めじろがい  
た、と毎日を喜ぶ日々です。



**お楽しみ**  
やまゆりさんの「山柳」コーナーです。

○白髪伸び 三つ編みしたら？

と

孫娘！

…ほつといてくれ！イヤジャ！

○顎が垂れ 尻も垂れたし

腹も出た。

…あちこちゆるみつばなしです、

○過ぎる日々 先が無いのに

なぜ早い。

…先が短いのに、もっとゆっくり

頼む！

○嫌いでも 冬が無ければ

春もない。

…寒いけど我慢しましょう！

○ウオーキング 日に日に縮む

距離歩幅。

…確実に縮んでいます。

**今回も載せさせていただきました。**

**自分のことを言われているようで**

納得しながら拝見しました。  
ありがとうございました。

### マスク生活

最近

どこに行くにも忘れてはい

けないのがマスクです。



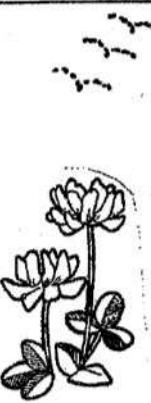
先日郵便局に行った時のこと  
です。男性の方がにこやかにお  
じぎをしてくださいました。そ  
のかたも例外なくマスクをし  
ておられるのでどなたかわか  
らないままお辞儀をしたので  
すが、帰られるとき「お先に」  
と言つて肩をさわられたので  
知らない人ではないんだと気  
づきじつと見つめた私です。そ  
れは同じ地区の方でした。コ  
ロナはいけないけどまだこんな  
暖かい気持ち伝える事を残  
して下さった地区の方の触れ  
合いに感謝し、マスクをしてい  
るとはいえわからないという  
鈍さを反省しました。  
その数日後にその方が入院さ

れたときいて、自分の香気さを  
情けなく思っています。  
年を重ねるといふことは、いろ  
んなことに気を配れと教えられ  
たような気がします。

### 春がぐら



といえは神楽を思いますが、  
どこの組にもあったことでしよ  
うが昔からずっと続いたその地  
区がまとまるための行事の一つ  
です。名前はずっと昔からする  
と変つて来たものでしょう。こ  
の地区の昔の人は「春申し」と言  
われたように思います。集まつ  
て食事をして組の約束事を話し  
合つたりしていました。その時  
撮つてあげた写真を喜ばれて  
「遺影にする」と言われて笑つ  
たこともあります。今はコロナ  
でそれも出来ません。早く普通  
の生活に戻りたいものです。



# ゆめサロン

## 便り

令和 3年  
3月5日  
吉賀町ゆめサロン  
No.484

### 春のおと



皆様こんにちは

お元氣のことと思います。

あちこちで春の音が聞こえるようになりました。小鳥も、小川の水も車が通る道路の音も何か春に向かっていると感じるのは大げさでしょうか。時に寒くなり又暖かくなるを繰り返して春に向かっているようです。こんな時体調管理は大変です。お体大切になさって下さい。



### やまゆりさんコーナー

いつもご投稿頂きありがとうございます。今回はどんな楽しみをくださるでしょうか。

○身についた 早寝早起き

八時―四時。

…ゴールデンタイムは夢の中。

○ボケぬ為 続けた川柳

ボケてきた。

…少しおかしくなってきました。

○孫が来る 財布の中身

数え待つ。

…少なくとも確認しておきましょう。

○歩きたび ぶらつく足に

軋む膝

…油切れです。

○肥えたわね その一言が

胸を刺す!

…ドキ!

今回も笑み浮かぶ数々連日ところから有り難うございました。

### 一大事 の出来事



ある子と言う雑猫が二十年こ家にいたのは大学に行った末娘が持つて帰ってくれたからその間楽しく暮らすことが出来たのです。その間色んなことがありました。癌も経験しました。親もみんな他界しました。仕事も退職して世の中随分変わりました。ある子が来る前にも長男が、親がぼけないためにヤギを飼えとかいろいろあったのですがそんな暇はないと聞く耳持たなかったのです。

でも娘の大事な猫を飼って、寂しいという心を忘れさせてくれたのです。ある子がいなくなつて…次を飼うには私達が年を重ねすぎていました。残された猫が可哀想だし生きていかれないと思つた夫はもう猫を飼つてはいけなないと許してくれないのです。ところが、大変な状況がおきました。ある

日、私がお風呂に入っていたら外で騒がしいのです。窓を開けるとそこら一面子ザルの群れです。それは見たこともない情景でした。ある子がいたときはみたくともありません。猫もいなからきつとバカにしているのだと思います。二時間位いました。そこで夫に頼んでみました。私がいなくなつたら子供が飼つてくれるから猫をかわせてほしいと言うといいということになりました。夫曰く、

「今は二月猫といつて子猫はいないから四月まで待て」と、

「四月になつたらどこにいるの」

「それはわからん」

となんだか危なっかしいはなしですがまってみます。その後子ザルの群れはやってきません。まるで自然動物園です。



# ゆめサロン

## 便り

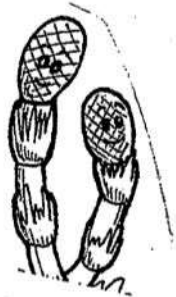
令和 3年  
3月8日  
吉賀町ゆめサロン  
No.485

### 啓蒙も過ぎて



季節は進んでいきます。  
皆様お元気で過ごさしのこととお慶び申し上げます

かぜはつめたいけれど春ですね。新型コロナウイルスが一日も早く収まり安心してサロン定例会が開けるようになるようにと祈る気持ちです。今回は少し早いのですがいつも川柳で応援して下さる方から、時事川柳を頂きましたので、古くならないうちに皆さまにみて頂きたくて四八五号を発行させて頂きま



### やまゆりさんコーナー

○生きてきた 長かったけど  
早かった！  
…ホントに！

○夢がある 追っかけてるが  
逃げて行く  
…待つてちょうだい！

○長男の 育児に手を焼く  
総理殿。  
…総理！お悩みですか？

○下心 あるからやります  
その接待。  
…当たり前でしょ！

○さあ選挙 寝てた先生  
走り出す！  
…会議中寝てました、落選したら寝られません！

○「何！七万？」うちの食費は  
月・七万！  
…接待七万？何食った！

○宴会で 派手なやつほど  
仕事地味。  
…暗くなると元気です。

○持つものは 母ちゃん財布  
わし荷物！  
…買物です。

○五時が来た 帰りたいのに  
課長居る！  
…なんでや！

やまゆりさん、いつもありがとう  
うございませす。みんな楽しませ  
ていただき感謝していきませす。今  
後ともお願い致します。

### 猫の話



この前、猫が欲しい事を書いたのですが早速出合いがありました。鴨たちが北帰行する前に一度和やかな様子を写真に撮りたいといって出かけまし

たところ、まるで待つていたかのように茶色い雑猫が私の足元に寄つて来たのです。にやあくとは言いませんでした。ただひたすらホースから出る水をのんでいました。「茶々くん」というと飲むのをやめて私をみつめていました。そこは休憩所で車から降りて休む人や自動販売機から飲み物を買って飲む人などがおられてかなり賑やかでした。私は猫を持ち上げてみました。猫は驚いた様子もなくされるがままにしていました。そのまま車に入れて帰ることも出来るのですがそれでは泥棒なのでそれとおいて何食わぬ顔で車に乗りました。夫にその様子を話しても写真に撮った姿を見せても無視していました。大きくて六キロくらいある猫でした。私は夢を見たことにして帰路につきま



# ゆめサロン

## 便り

令和 3年  
8月16日  
吉賀町ゆめサロン  
No.486

春



あちこちで桜の開花の話題で賑わうようになりました。

皆様お元氣でお過ごしでしょうか。この時期は何かと心が不安定な気分の私は若い頃習ったうたの歌詞を思い出し口ずさんで見ますと気持ちだけはその頃に帰って色々な事を思い出します。

又、芽吹いていない楓の枝に雨がかけられ真珠の様な水玉がいくつもついて、雨が上がると明るい空が反射して見える様子は宝物の様です。そんな風景を今日もぼんやり見えています。



やまゆりさん

「投稿ありがとうございます。」

「ありがとうございます。」

○現金派 なのに財布はキャッシュユレス。

…動きが取れません！

○名物の 本家と元祖

どっち買う

…どうする？

○お迎えを 長寿の秘訣

読んで待つ

…冥土のお土産です。

○生きてきた 短かったが

長かった。

…振り返れば、長かったようだし短かったようです。

○歩きたび 下腹揺れる

あまり肉

…ゆーらゆーら ゆらゆら！

○この体 アバラとたるみ

シワだけ元氣。

…風が吹くと飛ばされそう！

○便利さに ついて行けない

これ不便。

…どこが便利なんじゃ！

○これ会話 お前が「喋って」

わしが「うん」

…ほぼ一方通行。

いつもありがとうございます。楽しく拝見させていただいております。

待っていた

春



夫の従兄弟が去年くれた桜の苗木を四本植えたのですが一向に花は付きません。世は開花宣言で賑わいであるこの時に何たることもない棒杭がたっていると思ったのですが今日、息子から貰った一眼レフのカメラで望遠の最大のところで見るとありました！蕾の集団が枝から噴き出ていました。その下には黄緑色の露の薹が並んでいました。嬉しい

事です。四本植えた桜が満開になつたら春爛漫です。コロナのせいで子どもたちには会えないけれど四季の中で思い出をたどって生きるこの頃です。



休会のゆめサロン



今回もまたお会いすることが出来ません。お元氣なお姿にお会いできないで残念ですがもう少ししたらきつとお会いできると思います。平成二十年からずっと続いた集会を思い出して懐かしんでいます。もうあの頃に帰ることは出来ません。そんなことから原田先生から戴いた写真は宝物ですね。元氣でお会いできる日を待ちましよう。

